

いつも身近な存在でありたいと思っています

会宝通信 ~KAIHO Communication~

第101号

発行日 2010年4月1日発行

2月26日 バングラディッシュ再び

マイクロファイナンスのミーティング会場にて

こんにちは、近藤です。2月26日から3月3日までバングラディッシュの首都、ダッカへ行ってきました。昨年の9月に訪問してから間もないのですが、今回はアライアンスフォーラム財団の原丈人氏による企業視察団への参加です。

同財団は、民間を活用した途上国支援を行っています。経済的に自立可能なプロジェクトを立ち上げ、民間事業を構築することで、貧困問題の解決を目指しており、バングラディッシュにおける bracNet プロジェクトはその成功例として注目を集めています。

私は原丈人さんを著書「新しい資本主義」で知り、その考えに共鳴していました。今年1月、JICA主催のセミナーで原さんがスピーチすることを偶然知り出席、そこでこの視察団があるから参加してはどうかとのお誘いを受け、訪問することにしたのです。

私は自動車リサイクルの分野で、ビジネスを通じ

て地球環境に貢献しよう、日本の中古車が途上国において、放置車

両となるようなことは絶対にあってはならないと考えています。

原さんが

展開しているアライアンスフォーラムの理念は、私が考えていることと大きな違いはないと思っていました。

今後、自動車リサイクルを世界に広げていくには、現実的に途上国において事業を行っている原さんたちの活動を目にすることが重要と感じて参加しました。視察中、折に触れて原さんの考えを聞いたのですが、世界に必要とされ、真の意味で豊かな日本、豊かな世界の実現に貢献したいという考えは、私の思っていた通りでした。今後、自動車リサイクル事業を進めていくうえで、アライアンスフォーラム財団が一つの力となってくれる可能性もあります。

今回の訪問は視察団の一員ということで、前回とは打って変わり、宿泊したホテルも素晴らしく、食事も不安のないもので、腹痛で顔をしかめることなどまったくなかったことを付け加えておきます。



bracNet会長のムイード氏と

今回は、2月入社の新入社員 中嶋 修さんからコメントをいただきました！！



・新人紹介・

生産部
中嶋 修さん

こんにちは。生産部に2月から働かせて頂いている、中嶋修です。
私は会宝産業で4つ目の仕事となり、しかも全て業種は異なります。今までの仕事は接客業や事務員でしたので、肉体労働は初めてになります。
入社してすぐの頃は、体中が筋肉痛になり、毎日肉体的に辛い日々を過ごしていました。でも、仕事自体はとても楽しいのです。入社してすぐに辞める人がいると聞いた事がありますが、私としたり、「どうしてこんなに楽しい仕事をすぐに辞めてしまうのか？」とってしまいます。
会宝産業の経営理念にもある「私は生涯 楽しく会宝産業で働く」が共感でき、とても心に刻み込まれています。
これから仕事を行っていく中で、色々と辛い事や悩みが沢山でてくると思いますが、経営理念の「私は生涯 楽しく会宝産業で働く」を忘れずに頑張っていきます。

心^{TO}心のリレーエッセイ

～次はあなたの出番です～



・今月の出番・

国際業務部
谷内 拓夫さん

こんにちは。国際業務部で海外のお客様の対応をしています、谷内と申します。
最近は冬の寒さもなくなり、非常に過ごしやすくなってきました。寒いことが大嫌いな自分にとっては大変うれしく思います。またしばらくすればお花見の季節になり、今からどこに行こうか計画中です。
私が入社してから、早5ヶ月ほど経ちました。5ヶ月前の自分と今の自分を比較したとき、日々成長しているということを実感します。特にお客様と電話やメールでやり取りをしている時、お客様の要求していることが、瞬時に判断でき、また貿易上での難しい話も少しずつですが、理解できるようになってきました。業務も非常にスムーズになっていると思います。
また先日の感謝の集いでは、JICAの研修生の方たちと同じテーブルになり、非常に楽しいお話ができました。お寿司を素手で食べることや雪の多さには非常に驚かれていましたが、私たち日本人にとって普通のことも海外の方にとっては非常に新鮮なことなのだ改めて実感いたしました。

経費削減の事例

～今月は国内部品課です～

皆さまこんにちは。今月は国内部品課の取組みを紹介させていただきます。

昨年から部門別に科目毎の実績を管理しています。国内部品課では発送配達費と備品消耗品費で全体の80%を占めています。そこでまず自分たちに出来ることとして新聞紙や段ボールの有効活用を行っています。



段ボールの有効活用

新聞紙に関しては、社員で協力しあって古新聞を回収して梱包資材（緩衝材）として使用しています

段ボールに関しても、梱包時に加工して残ってしまった切れ端を有効に活用するようにしています。また、写真のように、小さな切れ端の段ボールでも、マフラーなどの発送時に緩衝材として使えるのです。

“もったいない”精神を常に意識して、これからもどんどん経費削減につなげていきたいと思っています。



新聞紙の有効活用

今月のありがとう

～毎日ありがとうございます～

みなさんこんにちは。バイヤー管理課の山本です。会宝産業に入社して早3年が経ちました。姫路集荷センターの責任者も経験し、今ではバイヤーさんの担当として係長の役職をいただき、お世話をしています。

今は7カ国12名のバイヤーさんが滞在し、生産現場は大変賑わってます。特にこの3～4月はもっとも忙しい時期で、毎日が戦場と化しています。

その中でのバイヤーさん向けのパーツ生産は、段取りと作業速度が勝負になってきます。流れの早い中で、パーツを生産できるかが大事ですが、車輛移動から液処理と生産、そしてパーツ移動からコンテナ積み込みと最初から最後まで、みんなの協力があってこそできることです。

本当に毎日が「ありがとう」です。忙しい時期であっても、感謝の気持ちを忘れてしまうことがないようにしたいものです。そのためにも全社一丸となって“ありがとうカード”の企画を今後も盛り上げていきたいと思っています。



相場はどうなの? ~生産部より~

こんにちは。会宝産業の山口です。3月末は寒い日が続きましたね。3月の相場はというと比較的“安定”してたのではないのでしょうか?大きなニュースも流れることなく、殆どの自動車に関係あるスクラップは若干ですが値上がりしたように思います。春の訪れでしょうか??

会宝産業もおかげ様で3月4月の繁忙期の中間点に入りました。工場の稼働率は何と平常月の140%にもなります。(普通の大きな工場では考えられないですね。。。)通常月ならばスクラップの出荷も色々時期を考えて行のですが、この2カ月はそうもいきません。とにかく素材が置場でオーバーフローしないように段取り良く出荷をしていきます。

このような状況が全国的に起きているので、当然値上げ情報の早い所に出荷が優先されていきます。こうした事によって3月は東京製鉄の値上げ発表が我々の解体業者の出荷価格に反映される時間が短くなります。全国的に皆同じ動きになるので相場が安定するのかもしれませんがね。



3月度実績	
入庫台数	1,923台
処理台数	1,507台

ありがとうございます

今月のおまけ

『驚きが喜びに』

2月に南米4ヶ国から政府機関や自動車関連エンジニアなど14名の方にご参加頂いた3週間の研修が、当社のIRECを利用して行われました。その研修の最後にちょっとしたプレゼントをご用意させて頂きました。見た目はボールペンです。しかしただのボールペンではなかったのです。その理由は・・・

- ①3色ボールペンです。(嬉しいですが今ではよくありますね)
- ②キャップを取り外すとUSBメモリーになります。

(Wow! Great!!)

- ③さらにそのメモリーの中にはこの研修で撮った写真のデータが入っています。(What a nice surprise!!)
- ④そして研修のまとめとして作成した音楽付スライド映像のデータも入っています。(拍手喝采!! 凄く喜んで頂きました)

驚きが喜びに変わった瞬間でした。

※研修のことについて詳しく知りたい方は、当社HPの「会宝ニュース」をご覧ください。<http://www.kaiho.co.jp/jp/news/>

※ボールペンについて詳しく知りたい方は、アイ・オー・データ機器様のHPをご覧ください。

<http://www.iodata.jp/product/usbmemory/novelty/>



会宝産業株式会社

〒920-0209
金沢市東蚊爪町1-25
車輛課 (車輛引取り・査定)
電話 076-237-5133
FAX 076-237-1950
Email: info@kaiho.co.jp

〒920-0209
金沢市東蚊爪町1-23-3
部品課 (部品注文/担当:大森・鹿野)
電話 076-237-5138
FAX 076-237-6090
Email: kokunai@kaiho.co.jp

ホームページもご覧ください。
<http://www.kaiho.co.jp/jp/>